

あ と が き

本年度の研究を推進するに当たり最も配慮したことは、研究計画並びに構想を教育現場の教育課程経営の実態に照らし合わせて確立することであった。そのために、前年度の小学校に引き続き、県内中学校の実態を的確に把握し、県下全般の姿を正しくとらえて研究に結びつけなければならなかった。

幸い、研究協力校並びに調査依頼校の絶大な援助と協力により、教育現場の教育課程経営の実態をまとめるための調査ができ、理論研究との融合を図った実証的な調査研究ができて喜ばしいと思っている。ここに改めて、御協力いただいた各校の校長先生はじめ教職員の方々に深く敬意と謝意を表するものである。なお、本調査を行うに当たり、中心になって調査事務を進めていただいた研究協力委員名を下記に紹介し、感謝の意を表したい。

また、本年度作成した教育課程評価票（試案）の素案について、その実用性・妥当性を検証し、改善を図るために、その試行とともに調査を依頼した第1年次・第2年次の研究協力校の協力にも重ねて謝意を表するものである。

本研究の基盤としての理論は、各章において紹介した文献から引用または示唆をうけて構築したものであるが、さらに、(財)教育調査研究所、研究部長 原 実先生には直接指導助言をいただき研究を進めてきたことをここに紹介し、深甚なる謝意を表する次第である。

おわりに、次年度における本研究が、成果をおさめて終了することができるよう関係各位にさらに御協力・御援助をお願いして結びとする。

〈研究協力校ならびに研究協力委員〉

森 和彦 (福 島・福島二中)
佐々木晋 (安 達・新殿中)
坪井洋三 (郡 山・郡山三中)
橋本辰夫 (岩 瀬・鏡石中)
根本進雄 (西白河・白河南部中)
緑川文雄 (東白川・矢祭中)
大西 進 (会津若松・第三中)
藤城邦夫 (喜多方・第三中)
肥田野全史 (南会津・下郷中)
小野 進 (いわき・平三中)
鈴木宏平 (いわき・小名浜一中)
葛岡藤馬 (いわき・小白井中)
佐藤幸雄 (相 馬・玉野中)
佐藤勝夫 (双 葉・富岡一中)

〈研究プロジェクトメンバー〉

加 藤 茂 雄 ○羽 田 義 光
大 越 勝 忠 ○斎 藤 信 夫
折 笠 仙 衛 ○渡 部 博
須 永 英 次 ○横 内 直 典
佐 藤 武 ○引 地 善 美
佐 藤 嘉 之 ○荒 川 俊 一
小 林 正 守 (○印転出者)
斎 藤 洸 旦
吉 田 昭 典
松 本 喜 男
石 田 威
菅 原 文 也
笹 川 征 喜
佐 藤 清 子
佐 藤 晃 暢